

走行の心構え

本書により、購入されたモーターサイクルをある程度はご理解いただけたことでしょう。

ここまでくれば、モーターサイクルのキャラクターや技術的な特徴が生み出す走りを一瞬も早く経験したいと思われるのも無理はありません。

しかし、モーターサイクルはそれぞれ独自のキャラクターを持っています。

まず手始めに、モーターサイクルの挙動、すなわち加速やロードホールディング、コーナリングやブレーキなどの特性に親しんでおく必要があります。

これらはすべて、ライダー自身が身を持って修得しなければなりません。

また、最初の1,000kmまではエンジンの慣らし期間中であることも忘れないでください。

タイヤもまた、ある程度の走行距離を走るまでは充分なグリップが得られません。新しいモーターサイクルに乗る場合は、あらゆる意味で注意が必要になります。

モーターサイクルを安全に楽しむために

安全な走行は、モーターサイクルの性能だけでは実現することはできません。モーターサイクルを安全に楽しむためには、理性とテクニックが求められます。

モーターサイクルとライダーとのバランス、すなわちモーターサイクルの性能とライダーのテクニックが一体となって初めて、路上でモーターサイクルを安全に楽しむことができるのです。

また、オンロードやオフロードを問わず、路上で安全に走行するためには、他のライダーや車両、歩行者に対する責任感と配慮は欠かすことができません。